

会報誌 「しほこの樹」

第10 号



平成 26年度 第18 回 村松志保子助産師顕彰会 式典

(日時：平成26年7月12日土曜日)



♡ 受賞の皆さまと一緒に ♡

受賞者の皆さま 会場：墨田区役所「リバーサイドホール」



墨田区長 山崎様



ろうけん秋光園 大里様



オケタニ研鑽会 数土様



南野会長の挨拶で式典開始！



来賓ご祝辞

墨田区長 山崎昇様
桶谷式乳房管理法研鑽会 数土美那子様
ろうけん隅田秋光園施設長 大里純弘様

記念講演 1.

「産後ケア事業と助産師の役割」
萩原玲子様
(武蔵野大学附属産後ケアセンター長)

記念講演 2.

「私の心の糧『青春から』」
橋本公子様
(ウェルネス橋本助産所)

記念講演 3.

「女性に教わり・学び・寄り添わせて頂いて」
神谷整子様
(みづき助産院)



感謝状 (医師3名)

蓮田太二 (母子支援活動への貢献)
竹内 徹 (母子支援活動への貢献)
渡辺久子 (母子支援活動への貢献)

精励賞 (1名)

松尾真璃 (地域母子支援活動への貢献)

特別賞 (1団体, 2名, 4故人)

武蔵野大学附属産後ケアセンター
椎野まりこ (地域母子支援活動への貢献)
長谷川喜久美 (地域母子支援活動への貢献)
故 斉藤ゆく (地域母子支援活動への貢献)
故 柴田迪子 (助産師教育への貢献)
故 べっこう屋ソイ (母子支援活動への貢献)
故 楠本イネ (地域母子支援活動への貢献)

村松志保子賞 (10名)

(敬称略、順位不同)
布施章子 (地域母子支援活動・母乳育児への貢献)
清水節子 (地域母子支援活動・母乳育児への貢献)
古木孝子 (地域母子支援活動への貢献)
小島泰代 (地域母子支援活動への貢献)
橋本公子 (地域母子支援活動への貢献)
田尻由貴子 (母子支援活動への貢献)
神谷整子 (地域母子支援活動への貢献)
小林康乃 (地域母子支援活動への貢献)
加藤尚美 (助産師教育への貢献)
八幡佳子 (助産師教育への貢献)

平成 26年度 第18 回 村松志保子賞等表彰者



安産福運大祭「母子と助産師の日」 記念イベントのご報告



“日本で唯一の産婆乳母の祖神” 愛媛県に所在する高忍日賣神社にて開催
平成27年3月8日（土曜日）

私たち、助産師は、出産や子ども虐待、大災害等で失われた母子の生命に対して、深い哀悼の意を表します。
また、母子とそのご家族や女性のリプロヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康と権利）の支援活動を生涯実践した先輩助産師の遺功を偲び、ここに、敬意と感謝の意を捧げます。

世界中の全ての母子と家族に幸福が、また世界中に平和が到来することを、心から願っています。

私たちは、毎年、3月8日を「母子と助産師の日」と定め、この地に集い、祈りを捧げたいと願っています。（顕彰会）

プログラム

主催:村松志保子助産師顕彰会
共催:愛媛県助産師会
後援:高忍日賣神社

座談会:～ 地域で子育てを考えよう！ ～

テーマ「みんなで育む、妊娠期からの切れ目ない母子支援」

挨拶:後藤正宜（たかおしひめ神社宮司）

座長:加藤尚美（日本赤十字秋田看護大学大学院特任教授）

話題提供者

:南野知恵子（顕彰会会長/前参議院議員/日本看護連盟顧問）

:加藤巴子（訪問指導員・助産師）

:相山悦子（ドイツ在住20年・助産師）

:黒田優子（愛媛県助産師会会長）

:岡本喜代子（日本助産師会会長）

親子遊びコーナー

:小林智子（岡山県助産師会理事・子育て応援遊里）

交流会に参加しよう♪

安産福運大祭 斎行



① イベントに参加しました！ 愛媛県助産師会：福村 佳代子

今回、初めて高忍日賣神社のイベントに参加させて頂きました。
諸先輩方の話を聞き、「頑張っていけないといけないなあ」と改めて気を引き締めるいい機会にもなりましたし、荘厳な雰囲気の中に参加できた事に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

私は高忍日賣神社と同じ町内にある産婦人科診療所に勤務していますが、村松先生の「碑」が出来るまで神社の存在すら知りませんでした。始めて高忍日賣神社に行ったのは昨年です。気持ちが行き詰った時に訪れ、壮大なご神木に感動し、しばらく散策して帰りました。「助産師守り」と言う物の存在を知ったのはもう少し後になりますが、今はずっと「助産師守り」を身に付けて働いてます。

高忍日賣の大神様のもとで働ける喜びと安心感を心の支えとして、そして、さらに今回の公演でおっしゃっていた「育児に手をかける、指導に手をかける」を胸に刻み、信頼される助産師になれる様努力していきたいと思いました。



♪ 福村さん ♪

会員の皆様、高忍日賣神社にぜひお訪ねいただき“母子と助産師の碑”をご覧ください。
みなさま♪ 来年も3月8日に松山でお会いしましょう！

高忍日賣神社（たかおしひめじんじや）
所在地:愛媛県伊予郡松前町大字徳丸387
電話 :089-984-8212

交通 :JR予讃本線「北伊予駅」から徳丸方面へ
徒歩15分、道後温泉より車で約30分

神社



松山城





② イベントに参加しました！ 岡山市保健所健康づくり課 嘱託員：日高 知佐子



3月8日の産婆の日「母子と助産師の日」村松志保子助産師顕彰会のイベントに初参加させていただきました。場所は愛媛県松山市近くにある、日本唯一の「産婆の神さま」がある高忍日賣神社です。岡山県から5人の参加です。座談会は、テーマをもとに各分野でご活躍の先生方の母子支援のお話が続き、会場は大変盛り上がりしました。

座談会 お話内容



座談会は大好評！
とっても楽しいひと時を地域の皆さんや仲間たちと過ごせました。皆さんのステキな笑顔で心がほんわりあったくなりましたよ。

南野先生

自分の根底にある思いをもとに「私は何ができるか」を考え、その人らしいケアをすることや手をつなぐ人を増やすことが大事、という趣旨のお話でした。



母子と助産師の石碑の前でハイ！チーズ♪
写真向かって左から3人目が筆者

相山先生

ドイツに在住された経験からドイツの母子支援についてお話をされました。ドイツでは60%の助産師が開業して様々な職種のスタッフと助産院を共同経営しており、勤務助産師も勤務の合間にフリー活動をしているそうです。助産師のいない正常出産はありえないそうで、登録助産師が病院（院内助産院）で出産前後をサポートしたり、産婦が希望助産師を指定して産前・出産・産後のケアを受けることもでき、家族助産師がハイリスクな家族のサポートに携わることもできるそうです。

しかし、保険料が高い（収入150～300万/年「保険料40万/年」）ために、出産を取り扱わない助産師が増え、デモで、給料アップを求めていることなど、お話されました。



母子と助産師の碑
(しりーっ像)

黒田先生

愛媛県でも未婚・晩婚・晩産化は進んでいるため、県での取り組みとして結婚支援事業を行っており成果が上がっているそうです。

結婚適齢期から育児期の支援として、研修会、ワークショップ、青少年への母子保健、出前事業、パンフレットの作成なども行っており、県の助産院での産後ケアモデル事業も行われたそうです。



加藤先生

立川市の訪問指導員をされており、産後1か月間継続して母子訪問された経験から、産後に家庭で助産師が母子のケアをすることの大切さをお話されました。継続して訪問することで、それぞれの家庭での産後の過ごし方や児のケアを家族に伝えるだけでなく、母親が抱いていた出産の不満などもゆっくり聞くことができ、家庭の様子や母児の変化（成長）もみるのができたとおっしゃっていました。



親子遊びコーナーは、小林さんによる音楽や布を使った遊びの紹介で、参加者一同が楽しめるものでした。一般者は少数でしたが、来場参加者は50人で盛会でした。ランチをしながらの交流会後、午後から大祭が斎行されました。

神社には2本の木の枝がつながった連理の枝があり“へその緒”でつながった母子の絆が連想され感動しました。春の暖かな日差しの中で御祈禱いただき宮司様のお話を拝聴しました。

全国の助産師さんのお話をお聞きし交流できて、母子支援の現状や課題を共有するとともに、自分自身が助産師としてどのような視点で活動をしていくかを考える良い機会になりました。

しほと ニュースコーナー

青春

受賞者 橋本公子氏
英語による詩の朗読



年齢を重ねるだけで人は老いない
理想を失うとき初めて老いる
青春とは心の若さである

作詩：サミュエル・ウルマン 訳：作山宗久

青春とは人生のある期間ではなく、心の持ち方をいう。
薔薇の面差し、紅の唇、しなやかな手足ではなく、
たくましい意志、豊かな想像力、炎える情熱をさす。
青春とは人生の深い泉の清新さをいう。
青春とは臆病を退ける勇氣、安さにつく気持ちを振り捨てる冒険心を意味する。
ときには、二十歳の青年よりも六十歳の人に青春がある。
年を重ねただけで人は老いない。理想を失うとき初めて老いる。

歳月は皮膚にしわを増すが、熱情を失えば心はしほむ。
苦悩・恐怖・失望により気力は地に這い精神は芥になる。
六十歳であろうと十六歳であろうと人の胸には、驚異に魅かれる心、
おさな児のような未知への探求心、人生への興味の歓喜がある。
君にも吾にも見えざる駅通が心にある。
人から神から美・希望・よるこび・勇氣・力の靈感を受ける限り君は若い。
靈感が絶え、精神が皮肉の雪におおわれ、悲嘆の氷にとざされるとき、
二十歳であろうと人は老いる。
頭を高く上げ希望の波をとらえる限り、八十歳であろうと人は青春にして已む。



新・墨田区長「山本 亨」

しほと ゆかりの土地「すみだ やさしいまち」

墨田区の区長さん
山崎 昇氏から
山本 亨氏に
交代されました

「ひとづくり」
「まちづくり」
「すみだの夢 実現構想」
「暮らしたいまち」
「働きたい まち」
「訪れたい まち」

墨田区内循環バス 好評運行中!!



❖ 原島様ご夫婦 ❖ (墨田の歴史を研究されていて、眠っている志保子先生を目覚めさせて下さいました。)

第六回「いのちとやさしさフォーラム」会場:墨田区役所 日時:2015年4月11日 午後
[講演] テーマ:今時の 子育て 孫育てを考える

今年も、墨田区の「いのちとやさしさフォーラム」が開催されました。
桜創生会議から15周年記念、花華ガイドでは40号記念となり、写真展も開かれました。
原島早智子氏企画のイベントでは、顕彰会理事が講師を務めさせていただきました。

お知らせ コーナー

会員数:27年3月末134名



そうだ!
ICMに行こう!

◇第11回ICMアジア太平洋地域会議・助産学術集会◇
テーマ:「すべての妊産婦と赤ちゃんに助産師のケアを」
会 期:2015年7月20日(月)~22日(水)
会 場:パシフィコ横浜(横浜市西区みなとみらい1-1-1)

皆さ〜ん♪ 日本で開催です!
誘い合って参加しましょう〜♪
では横浜でお会いしましょう❖

日本助産師会の総会と学会が
京都で盛会に開催されました!
皆さん一緒に「カンパ〜イ」



「村松志保子助産師顕彰会」事務局

【お問い合わせ先・入会等について】

「村松志保子助産師顕彰会」事務局
住所:〒192-0914 東京都八王子市片倉町1181-5
電話・FAX : 042-635-7117 (岡本喜代子)
Eメール : otafuku-o@nifty.com.jp

【会費等振込先】

□ 座 名:村松志保子助産師顕彰会
□ 座 番 号:郵便貯金 総合通帳
記 号 : (10040) 番 号 : (97136531)
入会金 : 5,000円 年会費 : 5,000円